# 第255回教育研究評議会議事要録

- 1. 日 時 平成28年3月8日(火) 13:30~17:50
- 2. 場 所 事務局 第2会議室
- 3. 出席者 中井学長、功刀副学長、神子副学長、小沢副学長
  千葉人間発達文化学類長、朝賀評議員、松下評議員、
  久我行政政策学類長、田村評議員、鈴木評議員、
  真田経済経営学類長、阿部評議員、佐野評議員、
  二見共生システム理工学類長、山口評議員、佐藤評議員、
  小島統括学系長、中村事務局長
  【オブザーバー】青柳理事、平山監事
- 4. 欠席者 三浦副学長、千葉副学長

5.

#### 審議事項

- 1. 平成28年度国立大学法人福島大学年度計画(第1次案)について
- 2. 教職大学院人間発達文化研究科(教職実践専攻)の設置について
- 3. 教育研究院規則の制定について
- 4. 学内規則等の制定について
- 5. 平成28年度予算配分額(案)について
- 6. 福島大学アドミッションセンターの設置について

#### 報告事項

- 1. 役員給与規則の一部改正について
- 2. 就業規則の一部改正について
- 3. 労使協定の締結について
- 4. 学長教育表彰実施要項及び学長社会貢献表彰実施要項の制定について
- 5. 「福島大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」の 制定について
- 6. 国立大学法人福島大学 産官民学連携・知的財産ポリシーの制定について
- 7. アンカラ大学(トルコ)との学術交流協定及び学生交流協定の締結について
- 8. その他

# 【確認事項】

第254回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

## 【審議事項】

(1) 平成28年度国立大学法人福島大学年度計画(第1次案)について

中井学長から、資料1に基づき、第387回役員会(2月29日開催)で承認され、3月15日までパブリックコメントを集約している平成28年度年度計画について提案があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(2) 教職大学院人間発達文化研究科(教職実践専攻)の設置について

中井学長から、資料2に基づき、平成29年度に設置する教職大学院人間発達文 化研究科(教職実践専攻)について提案があり、千葉人間発達文化研究科長から教 職大学院の基本構想等について説明があった。

質疑の中で、教職実践専攻に所属する教員のほかに、兼担教員として地域文化創造専攻の教科専門教員等の46名が教職大学院の教育に協力するとあるが、その数は固定ではないとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

## (3)教育研究院規則の制定について

功刀副学長から、資料3に基づき、柔軟な教員人事及び教員資源の効率的活用を 行うことを目的とした教育研究院の設置に係る規則制定について提案があった。

審議の結果、より具体的な組織の説明資料を次回第256回教育研究評議会(3月22日開催予定)に提出することとし、継続審議とした。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

# (4) 学内規則等の制定について

功刀副学長から、資料4に基づき、ガバナンス総点検などに基づく、関係諸規則 を改正・制定することについて提案があった。

質疑の中で、教育研究評議会評議員に来年度からうつくしまふくしま未来支援センター長と環境放射能研究所所長が加わることについて、発足時より組織が大きくなってきており、全学的な議論について情報共有が必要になったため等の説明があった。

審議の結果、アドミッションセンター設置等などによる学則・大学院学則の制定について各学類教員会議へ付議し、第256回教育研究評議会(3月22日開催予定)にて各学類から戻り報告をすることとした。

#### (5) 平成28年度予算配分額(案)について

功刀副学長から、資料5に基づき、国立大学法人福島大学会計規則第11条第2項 の規定により作成した、平成28年度予算配分額(案)について提案があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(6) 福島大学アドミッションセンターの設置について

三浦副学長から、資料6に基づき、アドミッションセンターを4月に設置することを提案し、承認が得られれば、学則改正、センター規則及び運営会議規程の制定について提案があった。

審議の結果、資料を一部変更し、アドミッションセンター関係規則の制定等について各学類教員会議へ付議し、第256回教育研究評議会(3月22日開催予定)にて各学類から戻り報告をすることとした。

# 【報告事項】

(1) 役員給与規則の一部改正について

功刀副学長から、資料7に基づき、第383回役員会(1月18日開催)において承認した「役員報酬等の改定について」に基づく改正の報告があった。

中井学長から、来年度から副学長補佐を任命することについて、ガバナンス改革を受け、特に業務の負担が増加している副学長に補佐を置き、業務軽減を図ることとしたとの説明があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(2) 就業規則の一部改正について

功刀副学長から、資料8に基づき、就業規則の一部改正について報告があった。 各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(3) 労使協定の締結について

功刀副学長から、資料9に基づき、労使協定の締結について報告があった。 各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(4) 学長教育表彰実施要項及び学長社会貢献表彰実施要項の制定について 功刀副学長から、資料10に基づき、学長教育表彰実施要項及び学長社会貢献表 彰実施要項の制定について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(5)「福島大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」の制

## 定について

神子副学長から、資料11に基づき、平成28年4月1日に施行される障害者差別解消法に基づき、国立大学においては同対応要領の整備が法的に義務付けされることから、対応要領及び留意事項の制定について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(6) 国立大学法人福島大学 産官民学連携・知的財産ポリシーの制定について 千葉副学長から、資料 1 2 に基づき、平成 1 7 年 1 月に制定した現行の「知的財産ポリシー」について、1 0 年を経過し、この間の変化に応じた見直しが必要なことから、他大学を参考に「産官民学連携ポリシー」の内容を加え、新たに「産官民学連携・知的財産ポリシー」を制定することについて報告があった。またこのポリシーは学内、学外へ向けたものであるとの説明があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

- (7) アンカラ大学(トルコ)との学術交流協定及び学生交流協定の締結について 小沢副学長から、資料13に基づき、アンカラ大学(トルコ)との協定締結につ いて、第388回役員会(3月7日開催)において承認したとの報告があった。 各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。
- (8) その他 特になし